

令和 8 年度「3 大学協働基礎ゼミ」履修案内（東京農工大学）

1. 目的

東京外国語大学、東京農工大学、電気通信大学の西東京 3 大学は、文系及び理系のそれぞれの強みを生かした「文理協働型グローバル人材育成プログラム」を実施しています。

本協働基礎ゼミは、上記教育プログラムの一環として開講し、**3 大学の教員が用意したテーマに対して、少人数で取り組むゼミ形式の授業**です。

今年度は、**5 つのテーマを設定し、自身が所属する大学以外の教員が開催するテーマのゼミにも参加が可能**です。各テーマには、3 大学の学部 1～2 年次生（東外大のみ 1～4 年次生）が合同で参加し、調査及び考察結果の発表に向けて、文系・理系の分野の垣根を越えて協働することで、新たな視点の獲得、読解力、表現力、コミュニケーション能力、課題設定力及び課題解決力等の育成を目指します。

2. 開講時期

令和 8 年 7 月 29 日（水）～9 月 24 日（木）

ゼミの開講日程は、テーマ別に設定します。

3. 対象学年、単位認定等

- ・ 受講対象となる学年は、以下のとおりです。

東京外国語大学：1～4 年生、東京農工大学及び電気通信大学：1～2 年生

- ・ 自由選択 1 単位（8 コマ）を予定。成績評価は、各回の授業への参加姿勢、9 月 24 日（木）に開催する合同発表会での発表内容等を踏まえて、総合的に評価します。なお、ゼミ形式の授業であるため、積極的な参加を期待します。
- ・ 単位認定の取扱いは、所属大学・学部の教務係に確認して下さい。
- ・ 基礎ゼミへの参加風景など、撮影した写真を広報用の web 及びパンフレット等に使用する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

4. 履修方法

- ・ 5 テーマを設定し、1 テーマあたりの配属人数は原則として 10 名程度とします。
- ・ 自身が所属する大学以外の教員が開催するゼミにも参加可能です。
- ・ 履修希望者は、希望調書を**令和 8 年 5 月 11 日（月）14 時まで**に、Google フォームにて申請して下さい。
- ・ 履修希望者数によっては、履修または希望するテーマへの参加ができない場合があります。**テーマの希望順位は、必ず第 3 希望まで記載してください。**
- ・ 希望者が多い場合、志望理由に基づいて選考いたします。これまでに履修している学生の応募は妨げませんが、未履修者を優先します。**履修済みの学生は単位修得にはなりません。**
- ・ 履修の可否及び配属テーマは、申請の内容をもとに判断して決定し、7 月初旬を目途に、申請フォームに記載した E-Mail アドレス宛てに通知します。

- ・ 東京農工大学では、協働基礎ゼミの成績は 11 月中旬頃、履修登録と合わせて教務係が SIRIUS に登録いたします。（学生本人が SIRIUS に履修登録する必要はありません。）
- ・ 原則として、履修決定通知後の履修辞退、履修取消しはできません。

5. 全体スケジュール

日 時		事 項
令和 8 年	4 月	広報期間及び募集開始
	5 月 11 日 (月) 14:00 まで	募集締切り
	7 月初旬	配属テーマ等の通知 以降、各大学が定める履修登録 ※(農工大) 学生が SIRIUS に登録する必要はありません。 11 月中旬頃、教務係にて履修登録・成績登録を行います。
	7 月 29 日 (水) 17:30～18:30	合同オリエンテーション (オンライン開催) ※履修者は必ず出席すること 以降、テーマごとに設定された日程で基礎ゼミ実施
	9 月 24 日 (木) 13:00～16:00	合同発表会 対面開催予定 (東京農工大学小金井キャンパス)

6. 開講テーマ

番号	テーマ	担当教員 (所属大学)	開講日程
1	日本現代文学における女性表象—規範から逸脱する主体を読む	邵 丹 (東京外国語大学)	第 1 回：合同オリエンテーション 第 2 回：9 月 16 日 (水) 10:10～11:40 第 3 回：9 月 16 日 (水) 12:40～14:10 第 4 回：9 月 17 日 (木) 10:10～11:40 第 5 回：9 月 17 日 (木) 12:40～14:10 第 6 回：9 月 18 日 (金) 10:10～11:40 第 7 回：9 月 18 日 (金) 12:40～14:10 第 8 回：合同発表会

2	人狼知能エージェント	戸田 貴久 (電気通信大学)	第1回：合同オリエンテーション 第2回：8月31日(月)午後 第3回：8月31日(月)午後 第4回：9月2日(水)午後 第5回：9月2日(水)午後 第6回：9月4日(金)午後 第7回：9月4日(金)午後 第8回：合同発表会
3	リアル・ポケモン GO 入門：スマホで探る 微生物	中根 大介 (電気通信大学)	第1回：合同オリエンテーション 第2回：9月9日(水) 10:40~12:10 第3回：9月9日(水) 13:00~14:30 第4回：9月10日(木) 10:40~12:10 第5回：9月10日(木) 13:00~14:30 第6回：9月11日(金) 10:40~12:10 第7回：9月11日(金) 13:00~14:30 第8回：合同発表会
4	環境問題を科学的に 捉えよう	水川 薫子 (東京農工大学)	第1回：合同オリエンテーション 第2回：8月17日(月)午後 第3回：8月17日(月)午後 第4回：8月17日(月)午後 第5回：8月18日(火)午後 第6回：8月24日(月)午前 第7回：8月25日(火)午後 第8回：合同発表会
5	最新の時事英語から 国際情勢の読み解き 方と生きた英語の読 み方を学ぶ：正確か つ精確に英語を読む コツを伝授する！	畠山 雄二 (東京農工大学)	第1回：合同オリエンテーション 第2回：9月7日(月) 10:00~12:00 第3回：9月8日(火) 10:00~12:00 第4回：9月9日(水) 10:00~12:00 第5回：9月10日(木) 10:00~12:00 第6回：合同発表会

※内容の詳細については、シラバスを参照してください。

※以下の日程で開催される合同オリエンテーション、合同発表会に必ずご出席ください。

① 合同オリエンテーション

日時：令和8年7月29日（水）17:30～18:30（オンライン）

② 合同発表会

日時：令和8年9月24日（木）13:00～16:00（東京農工大学小金井キャンパス）

令和8年度 3大学協働基礎ゼミ シラバス

授業科目名	3 大学協働基礎ゼミ		
英文授業科目名	Inter-University Freshman Seminar		
開講年度	令和8年度	開講年次	農工大・電通大:学部1~2年生 東外大:学部1~4年生
開講学期	前学期(夏学期)	開講コース・課程	—
授業の方法	講義(ゼミ形式)	単位数	1
科目区分	—		
開講学科・専攻	—		
担当教員名	邵 丹(東京外国語大学)		
居室	研究講義棟 530 室		
公開 E-Mail	danaeshao@tufs.ac.jp		
授業関連 Web ページ	—		

講義情報

主題および 達成目標	<p>テーマ名:「日本現代文学における女性表象—規範から逸脱する主体を読む」</p> <p>テーマ概要: 本ゼミでは、日本現代文学に描かれる女性表象を、結婚・出産・職業的成功といった既存のジェンダー規範から逸脱する人物像に注目して考察する。多和田葉子「犬婿入り」および村田沙耶香『コンビニ人間』を主な対象とし、異質性、正常性、労働、身体、共同体といった観点からテキスト分析を行う。異なる大学・専攻の学生と協働し、文学作品を手がかりに問いを立て、課題を共有・深化させる力の習得を目指す。これにより、他大学の学生と協働してテーマに取り組むことで、課題設定や課題解決に必要な力を身につける。</p>
前もって履修 しておくべき科目	—
前もって履修しておく ことが望ましい科目	—
教科書等	<p>・多和田葉子「犬婿入り」</p> <p>・村田沙耶香『コンビニ人間』</p> <p>※その他参考文献は授業内で適宜指示する。</p>
授業内容と その進め方	<p>第1回: 合同オリエンテーション(7月29日(水)17:30~18:30(オンライン))</p> <p>第2回: 導入——日本現代文学における女性表象とジェンダー規範 (9月16日(水)10:10~11:40)</p> <p>第3回: 多和田葉子「犬婿入り」①——異質性と共同体 (9月16日(水)12:40~14:10)</p> <p>第4回: 多和田葉子「犬婿入り」②——学生発表・討論 (9月17日(木)10:10~11:40)</p> <p>第5回: 村田沙耶香『コンビニ人間』①——正常性と労働 (9月17日(木)12:40~14:10)</p>

	<p>第6回:村田沙耶香『コンビニ人間』②——学生発表・討論 (9月18日(金)10:10~11:40)</p> <p>第7回:比較と統合——1990年代と21世紀の女性主体 (9月18日(金)12:40~14:10)</p> <p>第8回:合同発表会(9月24日(木)13:00~16:00(東京農工大学小金井キャンパス)) ゼミの開催場所は、合同オリエンテーションで周知する。</p>
<p>授業時間外の学習 (予習・復習等)</p>	<p>指定された文学作品を事前に読み、発表担当者は発表準備を行うこと。 授業後は、討論内容を振り返り、作品理解を深めること。</p>
<p>成績評価方法 および評価基準 (最低達成基準を含む)</p>	<p>各回の授業への参加姿勢、合同発表会での発表内容を総合的に評価する。 ゼミ形式の授業であるため、積極的に参加することが望ましい。</p>
<p>オフィスアワー: 授業相談</p>	<p>授業内またはメールにて随時対応する。</p>
<p>学生へのメッセージ</p>	<p>文学や社会、ジェンダーに関心のある学生の参加を歓迎する。</p>
<p>その他</p>	
<p>キーワード</p>	<p>日本現代文学、女性表象、ジェンダー、規範、異質性</p>

令和8年度 3大学協働基礎ゼミ シラバス

授業科目名	3 大学協働基礎ゼミ		
英文授業科目名	Inter-University Freshman Seminar		
開講年度	令和8年度	開講年次	農工大・電通大:学部1~2年生 東外大:学部1~4年生
開講学期	前学期(夏学期)	開講コース・課程	—
授業の方法	講義	単位数	1
科目区分	—		
開講学科・専攻	—		
担当教員名	戸田 貴久(電気通信大学 情報理工学域 I類(情報系)) Takahisa Toda (The University of Electro-Communications, School of Information Science and Technology (Information Systems))		
居室	電気通信大学西10号館8階820号室 Room 820, West Bldgs.10		
公開 E-Mail	toda@disc.lab.uec.ac.jp		
授業関連 Web ページ	—		

講義情報

主題および 達成目標	<p>テーマ名:「人狼知能エージェント」</p> <p>テーマ概要: 人狼を題材にして、嘘について騙そうとしたり、それを見破ったり、理由を説明して説得したり、といった行為をコンピュータで実現する難しさについて考える。人狼知能エージェントの仕組みを学び、Python 言語によるエージェント開発を体験する。人間同士の対戦や過去の研究を参考にして、人間らしい思考や行動をエージェントで模倣するための着目点や工夫点について、参加者で意見を出し合って議論する。そのようなアイデアをエージェントで実現するための方法について検討する。</p> <p>The challenge of realizing actions such as lying, attempting to deceive, detecting lies, explaining reasons, and persuading others in the context of the game Werewolf will be considered. Participants will learn about the mechanics of Werewolf intelligence agents and experience the development of simple agents using Python (the purpose here is to gain experience, not to engage in programming during the discussion session). By referencing human-player matches and past research, participants will discuss key focus points and ideas for imitating human-like thinking and behavior in agents. The group will then explore methods for implementing these ideas in agents.</p>
前もって履修 しておくべき科目	—
前もって履修しておく ことが望ましい科目	—
教科書等	なし

<p>授業内容とその進め方</p>	<p>第1回:合同オリエンテーション(7月29日(水)17:30~18:30 (オンライン)) 第2回:人狼知能とは(8月31日(月)午後) 第3回:エージェントの仕組み・開発環境の構築(8月31日(月)午後) 第4回:エージェント開発入門(9月2日(水)午後) 第5回:人狼知能技術の解説(9月2日(水)午後) 第6回:討論会(9月4日(金)午後) 第7回:討論のまとめ(9月4日(金)午後) 第8回:合同発表会(9月24日(木)13:00~16:00(東京農工大学小金井キャンパス))</p> <p>*ゼミの開催場所・時間は、合同オリエンテーションで周知する。 *第3・4回ではコンピュータを使用する。ノートPCを持参することが望ましいが、難しい場合は貸し出すこともできるので、あらかじめ連絡してください。</p> <p>In parts 3 and 4, computers will be used. It is recommended to bring your own laptop, but if that is difficult, we can lend one to you. Please contact us in advance if you need.</p>
<p>授業時間外の学習 (予習・復習等)</p>	<p>特にありません。 None.</p>
<p>成績評価方法 および評価基準 (最低達成基準を含む)</p>	<p>各回の授業への参加姿勢、合同発表会での発表内容を総合的に評価する。 ゼミ形式の授業であるため、積極的に参加することが望ましい。</p>
<p>オフィスアワー: 授業相談</p>	<p>質問があればメールで連絡してください。 Contact me via e-mail if you have questions.</p>
<p>学生へのメッセージ</p>	<p>授業の中で第3・4回ではコンピュータを用いますから、Linuxによるターミナルの基本操作に慣れていることが望ましいですが、エージェントの仕組みを学ぶことが目的ですから、難しい場合は聴講するだけでも構いません。以降の回ではコンピュータは使用しません。</p> <p>In parts 3 and 4, we will use computers, so it is desirable to be familiar with basic terminal operations in Linux. However, since the goal is to learn about the structure of agents, it is fine to simply attend the lectures if it is difficult for you. Computers will not be used in the subsequent parts.</p>
<p>その他</p>	
<p>キーワード</p>	<p>人狼知能、不完全情報ゲーム、エージェント開発</p>

令和8年度 3大学協働基礎ゼミ シラバス

授業科目名	3 大学協働基礎ゼミ		
英文授業科目名	Inter-University Freshman Seminar		
開講年度	令和8年度	開講年次	農工大・電通大:学部1~2年生 東外大:学部1~4年生
開講学期	前学期(夏学期)	開講コース・課程	—
授業の方法	講義	単位数	1
科目区分	—		
開講学科・専攻	—		
担当教員名	中根 大介(電気通信大学 情報理工学域 III 類) Daisuke Nakane (The University of Electro-Communications)		
居室	電気通信大学 西2号館 413 West Bldg 2, Room 413		
公開E-Mail	dice-k@uec.ac.jp		
授業関連 Web ページ	—		

講義情報

主題および 達成目標	<p>テーマ名:「リアル・ポケモン GO 入門:スマホで探る微生物」 Real-World Pokémon GO: Exploring Microbes with Smartphones</p> <p>テーマ概要:本ゼミでは、環境中の微生物を「探し、捕まえ、観察する」体験を、スマートフォンを用いて行う。これは、肉眼では見えない微生物の世界を身近なデバイスで可視化する、いわば“リアル・ポケモン GO”である。高価な顕微鏡ではなく「個人のスマホ」を用いて観察を行うことで、科学が特別な専門家だけのものではなく、誰もがアクセス可能な営みであることを体感する。こうしたミクロな観察体験を出発点として、環境問題、科学技術と社会の関係、グローバルな知の共有といった幅広いテーマへと視野を広げていく。他大学の学生と協働してテーマに取り組むことで、課題設定や課題解決に必要な力を身につける。</p> <p>In this seminar, students will engage in hands-on experiences of “searching for, capturing, and observing” microorganisms in the environment using their own smartphones. By visualizing the invisible microbial world with a familiar personal device, this seminar offers a real-world analogue of <i>Pokémon GO</i>. Rather than relying on expensive microscopes, observations are conducted using individual smartphones, allowing students to experience science as an accessible activity open to everyone, not only to specialists. Starting from these microscopic observations, the seminar expands its perspective to a wide range of topics, including environmental issues, the relationship between science and society, and the global sharing of knowledge. Through collaboration with students from other universities, participants will develop essential skills for interdisciplinary problem identification and problem solving.</p>
	前もって履修

しておくべき科目	
前もって履修しておくことが望ましい科目	—
教科書等	なし
授業内容とその進め方	<p>第1回: 合同オリエンテーション(7月29日(水)17:30~18:30(オンライン))</p> <p>第2回: スマホ顕微鏡(9月9日(水)10:40~12:10)</p> <p>第3回: 学内サンプリング(9月9日(水)13:00~14:30)</p> <p>第4回: 持ち込みサンプルの観察(9月10日(木)10:40~12:10)</p> <p>第5回: ミクロからグローバルへ(9月10日(木)13:00~14:30)</p> <p>第6回: 討論会(9月11日(金)10:40~12:10)</p> <p>第7回: 討論のまとめ(9月11日(金)13:00~14:30)</p> <p>第8回: 合同発表会(9月24日(木)13:00~16:00(東京農工大学小金井キャンパス))</p> <p>ゼミの開催場所は、合同オリエンテーションで周知する。</p>
授業時間外の学習(予習・復習等)	<p>特にありません。</p> <p>None.</p>
成績評価方法および評価基準(最低達成基準を含む)	<p>各回の授業への参加姿勢、合同発表会での発表内容を総合的に評価する。</p> <p>ゼミ形式の授業であるため、積極的に参加することが望ましい。</p>
オフィスアワー: 授業相談	<p>質問があればメールで連絡してください。</p> <p>Contact me via e-mail if you have questions.</p>
学生へのメッセージ	<p>土や水、植物の表面——身近な環境には、無数の微生物が生きています。本ゼミでは、それらを自分の手で「見つける」体験を、リアル・ポケモン GO のように楽しみながら、科学と社会のつながりを考えます。顕微鏡は不要。必要なのはスマホと、世界を違う角度から見てみたいという気持ちだけ。文系・理系を問わず、「見ること」から考えることに興味がある人の参加を歓迎します。</p> <p>Soil, water, and the surfaces of plants, countless microorganisms live all around us in our everyday environment. In this seminar, you will enjoy the experience of finding these hidden organisms with your own hands, much like a real-world version of Pokémon GO, while exploring the connections between science and society. No microscope is required. All you need is a smartphone and the curiosity to see the world from a different perspective. Students from all academic backgrounds, both humanities and sciences, are welcome, especially those who are interested in thinking through seeing.</p>
その他	
キーワード	微生物、顕微鏡、市民科学

令和8年度 3大学協働基礎ゼミ シラバス

授業科目名	3 大学協働基礎ゼミ		
英文授業科目名	Inter-University Freshman Seminar		
開講年度	令和8年度	開講年次	農工大・電通大:学部1~2年生 東外大:学部1~4年生
開講学期	前学期(夏学期)	開講コース・課程	—
授業の方法	講義	単位数	1
科目区分	—		
開講学科・専攻	—		
担当教員名	水川薫子		
居室	東京農工大学府中キャンパス 5号館 203		
公開E-Mail	mzkako@cc.tuat.ac.jp		
授業関連 Web ページ	—		

講義情報

主題および 達成目標	<p>テーマ名:「環境問題を科学的に捉えよう」</p> <p>概要:環境問題は様々な要素がからみあっており、取り組むためには多角的な視点が求められます。本基礎ゼミで「科学的」な面から環境問題を捉えてみませんか？</p> <p>達成目標:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題の科学的な捉え方を理解する。 ・他大学の学生と協働してテーマに取り組むことで、課題設定や課題解決に必要な力を身につける。
前もって履修 しておくべき科目	—
前もって履修しておく ことが望ましい科目	—
教科書等	指定なし
授業内容と その進め方	<p>第1回:合同オリエンテーション(7月29日(水)17:30~18:30(オンライン))</p> <p>第2回:あなたにとっての環境問題とは(8月17日(月)午後)</p> <p>第3回:環境問題の研究の事例紹介(8月17日(月)午後)</p> <p>第4回:フィールドワーク:都市小河川の見学・採水(8月17日(月)午後)</p> <p>第5回:合成洗剤の成分の分析(8月18日(火)午後)</p> <p>第6回:フィールドワーク:お台場でマイクロプラスチック採取(8月24日(月)午前)</p> <p>第7回:プラスチックの種類の判別(8月25日(火)午後)</p> <p>第8回:合同発表会(9月24日(木)13:00~16:00)</p> <p>(東京農工大学小金井キャンパス)</p> <p>ゼミの開催場所は、合同オリエンテーションで周知する。</p>
授業時間外の学習 (予習・復習等)	<p>1回目に2回目で発表してもらった課題を伝えるので、各自準備すること。</p> <p>8回目の合同発表会では、4・5回目、6・7回目の内容をまとめて発表してもらうのでグ</p>

	ループごとに準備をすること。
成績評価方法 および評価基準 (最低達成基準を含む)	各回の授業への参加姿勢、合同発表会での発表内容を総合的に評価する。 ゼミ形式の授業であるため、積極的に参加することが望ましい。
オフィスアワー: 授業相談	講義後またはメールで相談
学生へのメッセージ	環境問題について科学的に調べる方法を体験してみましよう。現場と数字で実感することの大事さを知ってもらえたらと思います。
その他	5回目・7回目では白衣と上履きを持参してください。持っていない場合は要相談。
キーワード	環境汚染、分析、化学物質、プラスチック、下水

令和8年度 3 大学協働基礎ゼミ シラバス

授業科目名	3 大学協働基礎ゼミ		
英文授業科目名	Inter-University Freshman Seminar		
開講年度	令和8年度	開講年次	農工大・電通大:学部1~2年生 東外大:学部1~4年生
開講学期	前学期(夏学期)	開講コース・課程	—
授業の方法	講義(オンライン)	単位数	1
科目区分	—		
開講学科・専攻	—		
担当教員名	畠山 雄二		
居室	12号館3階328号室		
公開E-Mail	hatayu@cc.tuat.ac.jp		
授業関連 Web ページ	http://www.shimonoseki-soft.com/~hatayu/		

講義情報

主題および達成目標	<p>テーマ名:「最新の時事英語から国際情勢の読み解き方と生きた英語の読み方を学ぶ:正確かつ精確に英語を読むコツを伝授する!」</p> <p>受験英語の英文法の知識だけでは時事英語を正確かつ精確に読むことはできません。一歩進んだ、いや二歩進んだ英文法の知識をゲットしてホンモノの精読を体験してみよう!</p> <p>他大学の学生と協働してテーマに取り組むことで、課題設定や課題解決に必要な力を身につける。</p>
前もって履修しておくべき科目	—
前もって履修しておくことが望ましい科目	—
教科書等	教科書は使いません。プリントを配布します。
授業内容とその進め方	<p>第1回:合同オリエンテーション(7月29日(水)17:30~18:30(オンライン))</p> <p>第2回:最新の Wall Street Journal を精読する その1(9月7日(月)10:00~12:00)</p> <p>第3回:最新の Wall Street Journal を精読する その2(9月8日(火)10:00~12:00)</p> <p>第4回:最新の Wall Street Journal を精読する その3(9月9日(水)10:00~12:00)</p> <p>第5回:最新の Wall Street Journal を精読する その4(9月10日(木)10:00~12:00)</p> <p>第6回:合同発表会(9月24日(木)13:00~16:00(東京農工大学小金井キャンパス))</p> <p>ゼミの開催場所は、合同オリエンテーションで周知する。</p>
授業時間外の学習(予習・復習等)	基礎的な英文法の知識を整理しておいてください。

<p>成績評価方法 および評価基準 (最低達成基準を含む)</p>	<p>各回の授業への参加姿勢、合同発表会での発表内容を総合的に評価する。 ゼミ形式の授業であるため、積極的に参加することが望ましい。</p>
<p>オフィスアワー： 授業相談</p>	<p>メールで気軽に質問してください。</p>
<p>学生へのメッセージ</p>	<p>まじめに英語を勉強したい学生さんには有意義な授業となるでしょう。</p>
<p>その他</p>	
<p>キーワード</p>	